

内部監査機能強化の取り組み

平成27年2月 北陸銀行監査部



目 次

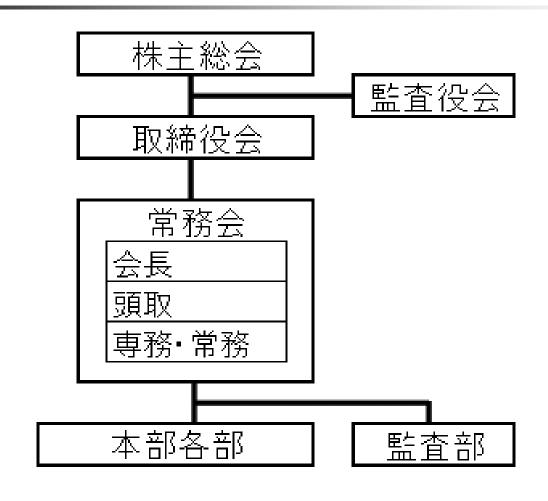
- 1. 弊行内部監査体制の概要
- 2. 取り組みに至る背景
- 3. 取り組み状況
- 4. 部門長としての心構え
- 5. 最後に



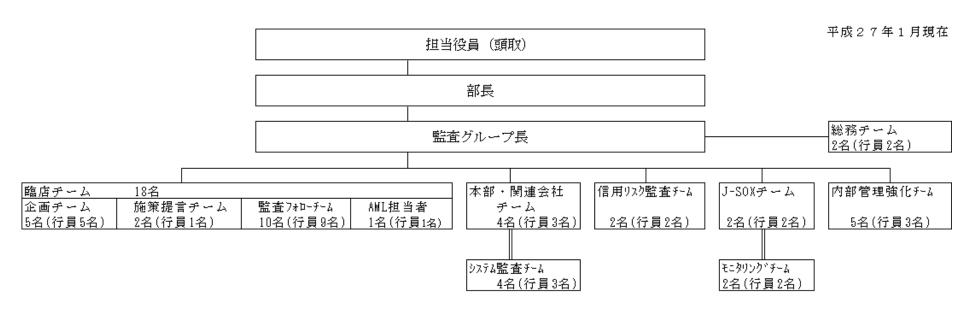
1. 弊行内部監査体制の概要

- (1)弊行組織図
- (2)部内体制
- (3)人員構成
- (4)業務スキルの状況
- (5)直近2年間の資格保有者数

(1)弊行組織図



(2)部内体制



総勢 34名



(3)人員構成

営業店監査ワンイヤールールの実践 牽制力・指導力の強化に向け人員増

監査部の人員構成

平成26年12月31日現在

						\sim			
	22年3月末	22年9月末	23年3月末	23年9月末	24年3月末	25年3月末	25年9月末	26年3月末	26年12月末
部 員 数	30	28	28	26	26	33	33	35	33
(うち 行 員)	19	21	22	24	24	29	29	29	29
(店長経験者)	6	9	10	9	11	19	19	17	13
(うち営業店臨店要員)	22	19	18	19	(10)	13	13	16	17
平均年齢(スタッフ含む)	57歳4ヵ月	58歳4ヵ月	58歳4ヵ月	57歳3カ月	57 歩4 計 日	58歳4カ月	58歳7カ月	58歳7カ月	58歲6力月
経験年数(スタッフ含む)	3年4ヵ月	3年6ヵ月	3年3ヵ月	2年9カ月		2年6カ月	2年9カ月	3年11	
部 長	1	1	1	1					
担当部長	1	1	1						1
統括副部長				2	2	1	1	1	
副 部 長		1	1						
上席 検査 役	6	7	7	6	6	6	6	4	5
先任上席 検 査 役	1	1	2	3	2	4	4	5	5
検 査 役	8	5	4	7	8	4	4	4	2
先任検査役		1	2	4	3	9	9	10	8
調 査 役	1	1	1			2	2	2	2
先 任 調 査 役	1	1	1						4
主 任								1	1
シニア行員	2	2	2	1	1				
スタッフ	7	6	5	1	2	5	5	6	4
女子スタッフ 嘱託	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)	1(嘱託)
その他営業店支援		1	1	3	0	1			

(4)業務スキルの状況(スキルマップ)

スキルマップ表 28.8.31

							営業店							本部										
氏名	保有資格	主な業務経験	主な担当	経営管理	店内検査	コンプライアンス	営業	得 意 先	融資	外為	経営管理態勢	衝 容保護等 管理態券	法令等遵守態勢	自己資本管理態勢	信用リスク管理態券	資産査定管理態勢	金融円滑化管理態券	総合的リスク管理服务	市場リスク管理態券	微動性リスク管理態勢	オペリスク管理態勢	事務リスク管理態勢	システムリスク管理技能	その低リスク管理製物
A		経営管理部	全般																					
в	金融内部監査士 簿記2級	得意先、融資	全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0			0	0	0		0
С	情報処理技術者1種 金剛力部監査士	総合事務部 システム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0	0	0	0
D		得意先、営業			0	0	0	0	0			0	0								0	0		0
E	全部内部監査士	西金百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百	コンプラ	0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ				0				0	0		0
F	宅建 AFP	得意先		0	0	0	0	0	0	0	Δ	Δ	Δ								Δ	0		Δ
G		営業			0	0	0	0	0			0	0								0	0		
н	宅建	砂色			0	0	0	0	0			0	0								0	0		
I		金サ室 401K 事業承継			Δ	Δ	Δ	0	0	Δ														
J	情報処理技術者特種 ITC CSA	総合事務部	システム					Δ															0	
K	情報処理技術者1種	総合事務部 システム						Δ															0	
L		総合事務部システム						Δ															0	
M		総合事務部 システム						Δ															0	
N		得意先・融資		Δ	Δ	Δ	0	0	0	Δ	Δ	Δ	Δ		Δ	Δ	Δ		Δ					
0		得意先・融資		Δ	Δ	0	0	0	0	Δ	Δ		Δ											
P		外為	外為、AML		Δ	Δ	Δ	0	Δ	0														
Q		営業			Δ	Δ	0	0		Δ														
R		得意先・営業			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ		0	0	0								0	0		0
s		得意先・融資		Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ					Δ	Δ	Δ		Δ					
Т		新 维		Δ	0	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ					Δ	Δ	Δ							
U		新 统			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ														
V		新 绘图			Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ														
W	宅建	市場主席部、国際部、NY、融 際部、NY、融	外為、AML	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Δ	Δ	Δ	0	0		0	0		
х		設資	信用リスク					Δ						0	0	0	0	0						
Y	金融的部監査士	数省	信用リスク					Δ						0	0	0	0	0						
z	情報処理技術者1種 電気通信主任技術者	総合事務部 システム	システム					Δ												0	0	0	0	
AΑ	宅建	総合事務部事務 企画						0				0									0	0	0	

知識---○:従事可能 △:要習得 空欄:現状不要

知識---○:従事可能 △:要習得 空欄:現状不要

(5)直近2年間の資格保有者数

資格	取得者(転出者含)
金融内部監査士	14名 (別途、通信講座受講中 6名あり)
公認システム監査人(CSA)	1名
ITコーディネータ	1名
公認不正監査士	2名
公認金融検査人(CFSA)	3名

※資格取得費用補助制度あり(上限10万円)

2. 取り組みに至る背景①

- 指摘を優先する監査手法に対する疑問
 - →「営業店への提言力」や「本部への フィードバックカ」が必要なのでは?
 - →「指摘」から「指導」への脱皮 「現象」でなく「原因」に目を凝らす 「事象」でなく「事由」を掴む

「真因」→偶然?必然?属人的資質?態勢? 本部施策·手続き?真実は何か

2. 取り組みに至る背景②

- ■ガバナンス態勢強化のための役割認識
 - →「経営の代理人」とは何ぞや 不祥事未然防止?事故防止の牽制? 本部施策・手続き等への提言機能? コーポレイトガバナンスの充実? 個別経営戦略に対する監査の充実?
- ベストプラクティスを促す水平的レビュー



2. 取り組みに至る背景③

- 自分達は期待される水準にあるのか?
- ■「変えるべきこと」「変えてはい けないこと」は何か?
 - →自分達の「立ち位置」の確認 のため、外部コンサルを受ける



3. 取り組み状況 ①

《中期監査計画の策定》

将来的に想定されるリスクも勘案し、監査 態勢の高度化に向けた監査計画の策定 に着手。

→FG主導で、北海道銀行とも平仄を取りながら「ほくほくFG」としての監査中期計画策定の検討を進めている。



中期監査計画の策定~目的~

- •FG&子銀行中期経営計画遂行に伴うリスクシナリオへの対応
- ・内部監査機能の高度化・効率化 に向けた中期的なロードマップ

中期監査計画の策定~流れ~

中期監査方針・・・策定の背景、目的

中期監査目標・・・方針実現のための道標

中期監査計画・・・目標達成のために具体化



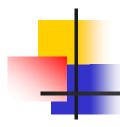
中期監査計画の策定~方針~

- ・監査の高度化と効率化
- 網羅的なルールベース監査からリスクベース監査へのウェイトシフト
- 業務改善に繋がる提言機能の強化
- •FG監査との役割分担(監査資源の確保と個々人のスキルアップ)



中期監査計画の策定~目標~

- ・本部監査・テーマ別監査の高度化
- ・営業店監査の深化・効率化
- •FG•子銀行監査部門の役割分担
- リスクベース監査スキルの強化
- ・監査資源の確保と育成



中期監査計画の策定~策定~

中期監査目標に基づき、各論まで踏み込んだ中期監査計画を検討

ex.関連会社の監査について

H27年3月期:FGと両行での共同監査実施

H28年3月期:FG主体での監査実施



3. 取り組み状況 ②

《品質評価の実施》

内部監査に対する品質評価を実施し、その結果を経営に報告し評価・指示を受け、 改善につなげる態勢を整備する。

- →(1)内部評価マニュアルを検討・策定中。定期的な内部評価を行い自己進化を図る。
 - (2)外部評価導入は今後の検討課題。

被監査部署からのアンケート取り受け

【本アンケートは行内郵便親展又は行内イントラの監査部長個人宛に返信願います。】

監査アンケート

<u>ши д </u>						
			ľ	店番	店名	支店】
監査の実施	1. 指摘に当ってに	は、双方向の議論	iが行われただ	٦,		
状況	□十分議論が行わ	れた		□ 概ね議!	論が行われた	
	□一部で議論が行	チゎれないところ゙	もあった	□議論は	おこなわれなかった	te
	選択した理由についる	て記載ください (改詞	善すべき事項も	あれば記載く	ださい)	
	2. 検査員の態度に	こついて				
	□ 良好 「	□概ね良好	□一部に間	問題あり	□問題が多い	
	選択した理由についる	て記載ください(改割	善すべき事項も	あれば記載く	ださい)	
	3. 検査負は監査を	差実施する上で、	十分な知識	を有してい	たか	
	□十分有していた	:	□概ね有し	ていた		
	□一部で有してい	なかった	□有してい	なかった		
	選択した理由についる	て記載ください(改割	善すべき事項も	あれば記載く	たさい)	
	4. 監査は店の執系	路時間を考慮した	:ものであっ;	たか		
	□考慮されていた	:	□ 概ね考慮	されていた		
	□ あまり考慮され	にていなかった	□考慮され	ていなかっ	た	
	選択 した理由 につい	て記載ください (改)	善すべき事項も	あれば記載く	ださい)	
説明会、評	5. 説明会は今後の	り運営に活かせる	ものでしただ	<u>ل</u>		
定について	□十分活かせる		□概ね活力	·せる		



3. 取り組み状況 ③

- ≪オフサイトモニタリングの充実≫ 監査目線にマッチした、実効性の高い 情報収集態勢構築に取り組む。
- →①本部各部との協力・信頼関係
 - ②事前検討会実施・重点監査項目の共有
 - ③営業店リスクアセス→定量&定性要素
 - ④本部リスクアセスの実効性を高める工夫

≪営業店のリスクアセスメント例≫

	5 × /		宝街	預貸金	態高	アセスメント) 前回監査評定		(平成26年	H26.7.31		12月)	福貸	金残高(H26.9	月中)	- 信務者 数((H26.9月中)	投信(H26.9末)	保険()	126.9末)	事務負荷			事務ミス管理				
占番	店名.	店長名	行員	(H28.9月中) 単				事務管理			:					うち	純資産	投信	販売残	顧客数	nte The Ell		非常的政治	起質取消	事務ミス	事務ミス	1	****
			(人)	預金	貸出	監査基準日	月数	リスク	イアンス	リスク	店内検査	1	総貸出	顧客数	債務者数	要管以下	残高	保有者数	(H26.2)	(H26.2)	事務量	事務量PH	<i>1</i> ^°	オヘ°PН	件数	件数PH	苦情件数	
1	Α	あ	201	300	150		1				80.67	7,000	1,080	1,300	100		- 706		800	/\		7.30		[0.1				1 0.1 <u> </u>
2	В	ĻΥ	20																/	/ \								0.1
3	С	う	20												400				/	\								0.1
4	D	え																		'	\							0.1
5	E	お	20															100 /			7.08							0.1
6	F	か	201																		100							0.1
7	G	ぎ	30																									0.1
8	H	<	20									I =	,	,		7		Γ≟	<u> </u>	1 =	3 <i></i>	\ 1	1					8.1
9	I	۱ナ	201)/	ヘン	<i>,</i>	7/		UJ	' =	ヨぃ	ノキ	<u>+</u> 1−	- 1	1					0.1
10	J	Ξ	20																	-	-	_	1					0.1
11	K	₹	20								M -	⊬ F	= 4	1	3 -	•	一天				4ء		1					
12	L	U	20									7 5	卍 /,	J 7.	ハト	7 .	7日	目	(U))人	XI		1					0.1
13	M	व	- 11								<u> </u>		י ט	J~ 7.	-						• • •		1					0.1
14	И	せ	20									<u>⊧</u> ±_	= -	\leftarrow Γ	57	_	-1	. /					1					0.1
15	0	₹									1		スク	<u>زا 7</u>	XI	って	l,	1										0.1
16	Р	<i>†</i> =	201						排点部			— 1		<u> </u>	— -			•					li					0.1
17	Q	ち																					1					0.1
18	R	つ	20					物点的			WAS	9,000	1,089	6,300	400	2	700	189	800	100	708	50	T					0.1
19	s	て	20																									0.1
20	Т	٢	_ 30									9,000																6.1
21	Y	な	20																									0.1
22	V	ΙΞ																										0.1
23	W	ぬ	20																									0.1
24	х	ね	301																									0.1
25	Y	の	20																									9.1
26	z	Ιđ	20,	200	150	7,028,412,512	1	88,24,65	12,44,59	100-000	N. A.A.	9,000	000ل1	1,000	400	2	700	100	880	100	700	. 80	1	0.1	8	0.1	8	0.1



No.	担当部署	担当業務 リスク事		リスク カテゴリー	想定されるリスク	原因事象	リスクへの対応状況(コントロール状況)	コントロール	今回のリス	ク評価	
									影響度	発生頻度	計
425	監査部	本部および営業店の内部監査		法令等遵守/オペレーショナルリスク 管理	・顧客情報や個人データの流出	意	①ファイルにバスワード設定。 ②持出資料の持出許可簿への記載および営業店から部への 送付一覧の確認。 ③部内および営業店での施錠箇所への保管。	2	4	1	5
426	監査部	本部および営業店の内部監査	人材流出	オベレーショナルリ スク管理	・専門的決ロ識を要する監査項目 担当人材の流出	組織的意思決定/不可抗力	①人材担当部への依頼(当局対応に関る)。 ②外部セミナー等を活用したノウハウの蓄積。	2	2	2	4
427	監査部	本部および営業店の内部監査		オペレーショナルリ スク管理	・不備の見逃し、指摘相違		①監査現場、検討会での指摘事項の再検証。 ②監査部員のスキルアップ。	2	1	3	4
428	監査部	本部および営業店の内部監査	その他	オペレーショナルリ スク管理	 監査で指摘した問題点が改善されないスク 	意	①現場での改善、監査改善指示書のフォロー、改善状況監査の弾力運用(評定が要改善でも改善状況監査を実施)。 ②所管部からの指導(含む臨店)を依頼。	2	1	2	3
429	監査部	本部および営業店の内部監査		オベレーショナルリ スク管理	・監査で発見された問題点が所 管部に伝わらないリスク	意	①関係部連絡会での各種提言、資料によるリスクの高い不備の明示。 ②内部監査報告書の本部各部への回付およびコンプライアンスについては作業表に不備全て記載を引き続き関係部へ送付。	2	2	2	4
430	監査部	不祥事故に係る調査	内部不正	オベレーショナルリ スク管理	・調査不足による不祥事故の(一部)見逃し		・過去の調査記録による調査方法の継承および複数体制による調査実施。	1	2	1	3

《事前検討会資料例》

オフサイトモニタリング検証シート

監査主任

監査担当者

監査項目	事前モニタリング	検証結果
苦情トラブル	国庫金領収書の誤返却 情報管理の体制はどうなっているのか(再発防止策) 通帳の返却が遅いと苦情 預かり物件の管理状況はどうなっているのか	
コンブラ自己点検	相談Uこくい 支店の風通Uはどうか、原因は誰か セクハラ、パワハラがある どの程度のことか、誰が原因か	
・リスク商品モニタリング 報告 ・取引記録票 (投 信)	販売商品が偏っている 販売停止処分を受けている 業推偏重の強引な販売体制になっていないか 取引記録記載内容の不備 商品説明を十分に行なっているか	
・リスク商品モニタリング 報告 ・取引記録票 (保 険)	即日販売がある 契約優先の強引な販売態勢になっていないか 不実記載 説明不足での無理な成約となっていないか	



《本部監査の質的向上》

個別経営戦略・施策まで踏み込んだ 監査の実現可能性

→テーマ別監査に加え、FG・道銀との 共同本部監査試行を検討中 まずは現場目線での提言機能強化



4. 部門長としての心構え ①

- "まずはやってみる"
 - →状況が見えてきたら、PDCAを回す

- "~すべき"は最後までとっておく
 - →mustを考えると躊躇する

4. 部門長としての心構え ②

- 監査実施店への「臨店」では・・・
 - ・検査員の仕振り確認→「緊張感」と「励み」
 - ・現場支店長・役席者とのコミュニケーション
 - →"指摘"でなく"<u>指導</u>"、"面接"でなく"<u>面談</u>"
 - → 指摘:発生したリスク事象の摘発にすぎず 指導:発生しうるリスクへの気付き(防止)
 - →現場が知りたいのは、僚店の良好事例・ 失敗事例やガバナンスのあり方への助言



4.部門長としての心構え ③

- 監査部員に求めていること
 - →現場の悩みは何か?

本部施策や手続きに問題点はないのか?

担当者の声にまで耳を傾けているか?

監査時には営業店全員にアンケート

営業室まで出向き、自分の眼で見たか?



5. 最後に

- 現場を回り、現場と対話し、現場に寄り添 うことができるのは内部監査部門
- ■「現場と本部との架け橋」として機能できれば、組織全体ももっと良くなるはず
 - •••その気概と誇りを部員に持たせて これからも高度化に取り組んでいく



ご清聴ありがとうございました

北陸銀行監査部 担当部長 小嶋達也